

平成24年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

高等学校課 (内線：7517)

5目 教育振興費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
新時代を拓く学びの創造プロジェクト	20,683	9,386	11,297				20,683	
トータルコスト	35,166千円 (前年度9,386千円) [正職員：1.8人]							
主な業務内容	研修企画・実施、指導助言・連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	児童生徒の目的意識の育成、基礎学力の着実な定着、進路実現に向けて一人ひとりの学力を伸ばす教育、カリキュラム改善、教職員の資質向上や指導力・授業力の向上 (大学等進学率：50%)							

事業内容の説明

1 事業の概要

平成23年度に引き続き、高等学校学力向上推進委員会を設置(H23.6月)して高校生の学力の課題の把握、分析及び指導方法の研究等を実施するとともに、以下の事業を新たに実施することにより、授業改革及び学校改革を推進し、本県高校生が進路目標を実現できる学力の育成を図る。

- ①モデル校を指定して学力向上施策の具体的な実践・研究を進める
- ②教科研究組織の活性化を支援する
- ③教員の指導力・専門性の向上等を目的とした研修を実施する

2 事業の内容

(単位：千円)

事業	予算額	内容
高等学校学力向上推進委員会	10,468	・二つの部会からの報告をもとに、高校生の学力向上策を検討 ・県や学校の施策に反映
高校生学力分析部会		・全国的なテストの結果をもとに、全国との学力状況を比較したり、経年変化を行い、本県高校生の学力課題を分析・把握
高校生学力向上部会		・学力の分析結果等を踏まえ、指導方法や教材の開発等を実施
(新) 学力向上実施モデル校の指定	3,600	・学力向上に向けた具体的な施策を実施する学校を指定してモデル的な取組を実施(10校程度)
(新) 教科研究組織の活性化・支援	1,275	・外部講師を招聘し、各教科の研究組織の活性化を図るとともに、その研究内容に対する支援・アドバイスを実施
(新) 授業改革・学校改革のための研修	4,560	・学習理論の定着・授業力の向上及び専門性の向上を図る研修を実施
資格取得指導研修会	780	・専門教科教員が、資格試験指導のノウハウを学んだり、最新の情報を得る研修を実施
合計	20,683	

3 これまでの取組状況、改善点

- ・平成23年度は、高等学校学力向上推進委員会を開催して、本県高校生の学力状況の把握・データ分析を行い、指導用教材の作成等学力向上策の検討を行ってきたが、平成24年度も同様に事業を実施し、経年変化を追いながら、学力の傾向分析や課題把握に取り組む。
- ・また、当推進委員会の取組を通じて、その重要性が改めて認識された、教員の指導力・専門性の向上及び教科研究組織の活性化についても、併せて取り組む。